

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況の公表及び効果の検証

【単位：円】

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費	【令和5年度遂行実績事業費】				成果目標	効果検証
					補助対象事業費			補助対象外経費		
					国庫補助金	内交付金 充当額	その他			
1	単	栄村低所得世帯臨時特別支援事業（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金）【低所得者世帯給付金】	①コロナ禍における物価高騰の影響により生活が困窮している低所得世帯を支援するため、令和5年度非課税世帯に対し一律3万円の給付金を支給する。 ②低所得世帯への給付金 ③ ・給付金9,420,000円 R5年度分の住民税均等割非課税世帯 314世帯×30千円=9,420千円 ・事務費377,343円 ファイル、用紙、プリンターインク、封筒他61,875円、給付金交付システム改修 259,600円、郵送代 55,668円 ④令和5年度分の住民税均等割非課税世帯（314世帯）	9,797,343	9,797,343		9,797,343		非課税世帯への給付率100%	エネルギーや食料品の価格高騰に対処するための支援を行えたことで、低所得者世帯の生活の安定と支援を行うことができた。
1	単	栄村地域活性化対策商品券配布事業	①コロナ禍において、物価、燃料費の高騰により経営収支が悪化している商工事業者及び家計支出が増加している村民生活を支援するため、村内で使用できる商品券を配布する。（配布した商品券は直接村民への支援となり、村内のみで使用可能であることから、村内事業者へ全て還元される。） ②村内で使用可能な商品券を全村民に配布する費用 ③ ・商品券換金委託料 18,846,600円 回収金額及び枚数1,000円×18,660枚=18,660,000円 取扱手数料 186,600円 ・事務費 255,000円 商品券、チラシ印刷代220千円、郵送料35千円 ④村内商工事業者及び全村民	19,101,600	16,404,000	-	16,404,000	2,697,600	村内消費喚起額 20,050千円	低所得者世帯に配布することで、生活費の一部を補填し、生活の安定を図れたこと、また、商品券を地域の事業者にも利用してもらうことで、地域経済の活性化を促進し、商品券を受け取った住民が地域の店舗で使用することで、消費が喚起され、地域の商業活動が活発化できた。これらの取り組みを通じて、商品券配布による効果が地域社会の発展と住民の生活の安定に寄与することができ、商品券を活用して事業者が新たなビジネスモデルを模索し、アフターコロナの事業再構築に向けた取り組みをすすめることができた。